

# 公安委員会定例会議の開催概要

開催日時 令和元年 8 月 9 日（金） 13時00分 ～ 15時30分

## 1 議題事項

なし

## 2 報告事項

### (1) 県議会の開催状況について

県警察から、「7月19日の文教公安委員会では、「警察施設における省エネ対策」、「少年のネット利用における犯罪被害防止」について質疑があり、担当部長等が答弁した」旨の報告があった。

### (2) 「2019年夏の交通安全県民運動」の実施結果について

県警察から、「7月21日から31日までの11日間、子供と高齢者の安全な通行の確保及び高齢運転者の交通事故防止等を運動の重点に掲げ、夏の交通安全県民運動を実施した結果、期間中の交通事故発生件数は前年を下回り、死者数は前年と同数であった」旨の報告があった。

委員から、「歩行者、自転車、危険予測の各種シミュレータを使用した体験型の安全教室の回数を増やしていただくとともに、特に高齢運転者による事故の抑止につながる取組をお願いする」旨の発言があった。

### (3) 捜査支援係の活動状況について

県警察から、「これまで交通指導課交通鑑識係が捜査支援活動を兼務で実施してきたが、迅速な事件化及び否認事件の公判維持を目的に本年4月1日から交通指導課に捜査支援係を新設した。交通鑑識係と併せた3班編成により、初動段階から、各警察署と連携して捜査態勢を確立して緻密かつ適正な交通事故事件捜査に取り組み、昨年度に比べ捜査支援・指導の回数は増加している」旨の報告があった。

委員から、「飲酒運転等の悪質事件の立件やひき逃げ事件の早期解決は県民の安全・安心につながるので、今後も捜査支援係の活躍に期待する」旨の発言があった。

以 上